

所属機関長殿

2025年度（令和7年度） 第52回「大山健康財団学術研究助成金」のご案内

拝啓 秋冷の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、本財団の活動に格別なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本財団では昭和49年創立以来、感染症研究および関連する予防医学研究を援助推進して、人類の健康と社会の福祉に寄与することを目的として、学術研究助成事業を行っております。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮でございますが、別紙「大山健康財団学術研究助成金応募要領」をご参照のうえ、貴機関の関係者にご伝達いただき、下記締切日までに申請者ご自身から「大山健康財団学術研究助成金申請書」をご提出くださいますようお願いの程、ご案内かたがたお願い申し上げます。

敬具

記

1. 申請締切日 2025年（令和7年）11月30日（当日消印有効）
2. 申請書 別紙「大山健康財団学術研究助成金申請書」にご記入のうえ、原本と複写2部をご送付ください。
本財団のホームページ（<http://www.ohfin.com>）および公益法人協会共同サイト（<http://www.disclo-koeki.org/10a/01044/index.html>）に応募要領を掲載してありますので、申請書をダウンロードしてご利用いただけます。
なお、本財団下記E-mail宛ご請求いただければWord形式にて添付してお送りいたします。
3. 送付先 公益財団法人大山健康財団 学術研究助成金選考委員会 宛

以上

2025年（令和7年）10月吉日

公益財団法人 大山健康財団
理事長 神谷 茂

〒132-0035 東京都江戸川区平井 5-29-4-202

TEL・FAX 03-3614-7762

E-mail:ohfin@nifty.com

第 51 回学術研究助成金受贈者の研究課題一覧（令和 6 年度）参考

（敬称略）

氏 名	所 属・職 名	研 究 課 題
うわみの よしふみ 上 蓑 義典	慶應義塾大学医学部 臨床検査医学 専任講師	ステルス型新規 VRE 遺伝子の耐性機序 解明とその臨床リスク評価
えたに としき 恵谷 俊紀	名古屋市立大学大学院医学 研究科腎・泌尿器科学分野 講師	腸内細菌叢の酪酸産生菌に着目した尿路 結石新規治療薬の開発
こみね たけし 小峰 壮史	国立感染症研究所ハンセン 病研究センター感染制御部 研究員	熱帯と温帯におけるブルーリ潰瘍の病原 菌の特徴と治療戦略の最適化
さい き えりしや 齊木 選射	東京慈恵会医科大学 実験動物研究施設 助教	低体温療法による新規マラリア治療法確立 のための基盤研究
すぎ たつき 杉 達紀	北海道大学人獣共通感染症 国際共同研究所 助教	ポータブル NGS を活用したインドネシ ア野生動物が保有する寄生虫の保有状況 調査および感染環の特定
たなか しんじ 田中 真司	東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科 助教	腎神経が急性腎盂腎炎に及ぼす影響の検 討
ひこね ま ゆ 彦根 麻由	長崎大学熱帯医学研究所 ケニア拠点 助教	見過ごされる肺外結核の影響：結核高蔓 延国ケニアにおける後遺症の実態と生活 への影響を探る
まきうち たかし 牧内 貴志	東海大学医学部基礎医学 系生体防御学領域 講師	赤痢アメーバにおける γ -セクレターゼ 複合体の全容解明と情報発信機能の検証
まつむら たくひろ 松村 拓大	金沢大学 医薬保健研究域医学系 准教授	ボツリヌス菌の病原性における毒素関連 機能未知タンパク質群の役割
わじま たけあき 輪島 丈明	名城大学薬学部 臨床微生物学 准教授	インフルエンザ菌の特性を利用した細菌 性肺炎に対する新規治療基盤の構築

※学術研究助成金総額：1,000万円